

## 1 JPO派遣制度の概要

外務省では、将来的に国際機関で正規職員として勤務することを志望する若手日本人を対象に、我が方が派遣に係る経費を負担し、一定期間（原則2年間）各国際機関で職員として勤務させ、国際機関における正規職員となるために必要な知識・経験を積む機会を提供する目的で、JPO派遣制度を実施している。

国際機関のうち国連関係機関において、専門職の日本人職員779名中340名（43.6%）がJPO経験者であり（2013年12月31日現在）、JPO派遣制度は、国際機関における日本人職員増強のための重要な手段となっている。

## 2 2015年度（平成27年度）JPO試験の概要

### （1）応募資格

ア 年齢：2015年4月1日現在35歳以下の者

イ 経歴：以下の両方を満たす者

（i）外務省が派遣取決めを結んでいる国際機関の業務に関連する分野において修士号を取得したか、または2015年9月末までに修士号取得見込みであること

（ii）外務省が派遣取決めを結んでいる国際機関の業務に関連する分野において2015年9月末までに2年以上の職務経験を有すること（アルバイト、インターン等は職歴とみなさない）

ウ 語学：英語で職務遂行が可能であること

エ 将来にわたり国際機関で働く意思を有すること

オ 日本国籍を有すること

### （2）選考方法

ア 第1次審査（書類選考）

イ 第2次審査

（i）UNDPへの派遣候補者及びWFPへの派遣候補者については、各々の機関が選考を行う（ただし、WFPによる選考は実施しない場合がある（2（3）参照）。）。

（ii）UNDP及びWFP以外の国際機関への派遣候補者については、外務省が選考する（試験地：東京）。

### （3）応募方法

以下いずれかの方法により、外務省国際機関人事センターに応募する。（貴館/代表部に応募がなされる場合は、応募者に対し正しい応募方法を指導ありたい。）

ア 紙媒体の送付（郵便又は宅配便）

- イ 電子メール
- (4) 応募受付期間
  - ア 紙媒体の送付：2015年4月1日（水）～2015年5月8日（金）（日本時間5月8日17時外務省必着）
  - イ 電子メール：2015年4月1日（水）～2015年5月7日（木）（日本時間5月7日23：59必着）
- (5) 合格発表予定時期
  - ア 第一次審査：6月上旬～中旬
  - イ 第二次審査：9月上旬～中旬（ただし、UNDP又はWFPによる選考を受ける者は、これに前後する可能性あり）
- (6) 着任時期  
最終結果発表から2016年3月31日までの間に着任のこと